



有明交通株式会社

地域に愛され
バス・タクシーで夢と楽しさを運ぶ

今回紹介する企業は、タクシーや貸切バスを運行する有明交通株式会社です。

同社は、運送業を営む小宮トトラックが前身とのこと。同社長の小宮琢士さん(82歳)は、高校を卒業した昭和30年、親が経営する小宮トラックに就職。「当時はアサリ貝やワラで作った袋『カマス』などを運んでいましたが、将来、大和町で人を運ぶ旅客業をしたいと考えていました。私の名前が『タクシー』ですから…」

と笑いながら話します。

その言葉どおり、琢士さんは、独学で勉強して一般乗用旅客自動車運送事業の免許を取得。昭和37年に有明タクシーを設立し、4、5年後にはタクシー業に専念するようになります。さらに昭和52年、一般貸切旅客運送事業の免許も取得しマイクロバス3台で有明観光バスをスタート。翌年、有明タクシーと有明観光バスを合併し、有明交通株式会社が生じます。

中型8台、マイクロ6台の計26台を保有。PTA活動や社会科見学、修学旅行、クラブ活動の遠征試合など、県南地域の学校を中心に地域密着型での利用が多いのが特徴です。

同社は創設以来、人身事故の発生がゼロ。毎月、運転手全員に安全運転講習会を開くなど、安全運転に力を入れており、日本バス協会が行う貸切バス事業者安全性評価認定も受けています。

昨年、琢士さんの長女、小宮麻由子さん(49歳)が代表取締役に就任し、新しいスタートを切りました。

●社長のひとこと

わが社の理念は「夢運ぶ・楽しさ運ぶ」。今後この理念を引き継ぎながら、地域に根差し、愛される会社づくりを目指していきます。

【問】市商工・ブランド振興課 商工・企業誘致推進係 ☎77・8762

和60年代から平成にかけて、近隣市町のタクシー会社を吸収合併しながら規模を拡大。現在は、大牟田・高田・中島(駅前)、柳川(本社)の4か所に営業所を構え、タクシーの保有台数は34台。営業区域は柳川市以外にも、大牟田市・みやま市をカバーするなど、台数、区域とも市内最大です。また貸切バスは大型12台、



2



1



4



3

1 本社工舎の横にあるバス車庫。この車庫の裏にもバス車庫が並ぶ 2 本社敷地にあるタクシーの柳川営業所。車椅子ごと乗車できる福祉タクシーも配備 3 2年前に整備したバスの洗車機。下からも水が吹き出し10分間で車両全体を洗車。この他、自動車整備工場も自社で所有する 4 同社社長の小宮琢士さん(左)と社長の麻由子さん

【企業情報】

- 本社所在地
= 大和町中島 80
☎ 76・3310
- 資本金
= 1300万円
- 代表取締役社長
= 小宮麻由子
- 従業員 = 65人

